国際ロータリー第2580地区(東京・沖縄)

東京武蔵村山ロータリークラブ

Tokyo-Musashimurayama Rotary Club

報 No. 1636 调

2005-06年度 国際ロータリーテーマ 「 超 我 の 奉 仕 」 R I 会長 カール・ヴィルヘルム・ステンハマー

国際ロータリー第2580地区

2005-06年度ガバナー 古宮

東京武蔵村山ロータリークラブテーマ

「協調性あるクラブ活動を」

第34代クラブ会長 後藤 正次

10月は米山月間、職業奉仕月間です

本日の卓話 『真に豊かな人は?』 卓 話 イムマヌエル武蔵村山田園キリスト教会 牧師 蔦田 公義 様

SERVICE Above Self

第1637回 例 会

2005. 10. 19

次回例会案内【10月26日(水)】

会員増強フォーラム

第 1 6 3 6 回 例 会 報 告 (2005年10月12日)

○ 2007年度 規定審議会について

○ バギオ訪問への参加のお誘い

・平成18年2月18日~21日まで

○ 分区増強セミナーの収支報告書を頂きました。

司 会 比留間 重次 SAA副委員長

鏱 点

(後藤 正次 会長)

会務報告

(後藤 正次 会長)

・立法案内がある場合には12月20日までに地区ガバナー宛

- 斉 唱
 - 我等の生業 (ソングリーダー 峯岸 一郎 会員)

来客紹介

(後藤 正次 会長)

○ 卓話講師 地区米山奨学委員長 神津 知男 様

出席報告

(栗原 高明 出席委員)

幹事報告

・詳細は別途

(原田 友義 幹事)

〇 特になし

会員数	出席者数	出席率	前々回出席率修正
32名	26名	84.38%	75.0%→78.13%

○ メーキャップ (第1634回) 見延 壽昭 会員 → 東大和RC

- ◇ 創 立 1972年7月8日 ◇ 承 認 1972年7月20日
- ◇スポンサークラブ 東京立川ロータリークラブ 正 次 ◎ 幹 事 原田 友義 ◎会長後藤
- ○副会長 小野寺 一昭 〇副幹事 芦川 征史
- □ 会報雑誌委員長 比留間 孝司 副委員長 野島 征 渡辺 洋司 宮﨑 茂夫
- ◇ 例 会 場 西武信用金庫・村山支店2階 〒208-0004 武蔵村山市本町2-91-1 ◇例会日 毎週水曜日 12:30~13:30 ◇クラブ事務局
- 〒208-0004 武蔵村山市本町2-91-1 TEL 042(520)3251 FAX 042(520)3252 Eメールアドレス tーmmrc@crest.ocn.ne.jp

地区米山奨学委員長 神津 知男 様



1. 米山梅吉さんについて

1928年に東京ロータリークラブの有志により立ち上げられたのが米山奨学事業なのですが、その中心となったのが米山梅吉さんです。

米山梅吉さんの人となりについてお話致します。 大変に向学心の強い方で16歳の時に故郷から上京。東洋英和に就学したことが米国の大学に留学する契機となりました。帰国後は三井銀行に就職。エリートコースをあゆみ50歳の時には再び政府特使の一員として米国に就学する機会を得ました。その際、エジンバラにて初のロータリークラブ国際大会が開催されており、それが米山さんのロータリークラブへの関心をよび、3年後、日本で東京ロータリークラブを設立するに至るのです。

米山さんは45歳位から自分の人生について考えるようになり、55歳の時、福祉・育英事業に本格的に注力するようになりました。彼のその姿勢は東京ロータリークラブの他の会員にも引き継がれ、今日の米山奨学事業へとつながります。

2. 米山奨学事業の現状

現在の寄付金規模は16億円程度です。そして基本財産は80億円規模であり民間の奨学事業財団としては日本最大規模です。しかし、近年は基金の取り崩しや奨学生の抑制というなかでやりくりしています。ロータリークラブの奨学生の特徴は、ただお金を与えるのではなく、各クラブでカウンセラーをつけて受け入れ、面倒をみる点にあります。そして、今後は将来の国際交流を視野にいれた奨学生の採用が意図されるようになります。

ニコニコBOX (内野 義久 親睦委員長)

- 藤野豊会員⇒ 神津委員長、本日はようこそいらっしゃいました。
- ◆ 今回計 2,000円 累 計 470,000円

3. 米山奨学事業の制度改変について

※ 当日配布された『米山奨学事業 豆辞典』をご参照下さい。この資料を中心に、地区奨励、クラブ支援そして現地採用の各奨学金について、また各地区の奨学生採用数につき詳細な解説がなされました。

『米山奨学事業 豆辞典』参照ページ

各奨学金プログラムについて P15~20 地区別寄付額と奨学生採用数について P8~10





委員会報告

- 1. 会員増強委員会 (石井 源一郎 委員長) 各地域担当者の方は勧誘状況につきご報告下さい。 また、第2次入会候補者についても受付ております。26日 のフォーラムでは3人のパネラーをたてて議論を進めてい きたいと考えておりますのでよろしくお願い致します。
- 2.プログラム委員会 (石井 賢司 委員長) 次週の卓話者については週報に記載の通りとなります。 また、10月26日 18:00より五色にて、今年度下期のプロ グラムについて炉辺会合を行います。